



## 超高齢化社会を迎えた地方行政 —官民連携で住民を支える

日 時：令和3年11月12日（金） 14:00～16:00

場 所：高崎経済大学図書館ホール

対 象：地方自治体職員

定 員：50人

方 式：ハイフレックス型（※）

※同じ内容の講演を対面とオンライン配信で同時に行う

受講料：無料

日本の地域の多くは、地域経済の停滞とそれに伴う税収減、雇用機会の減少、少子高齢化、空き家問題、コミュニティの崩壊など、様々な問題を抱えています。

高崎経済大学地域科学研究所では、こうした地域の状況をふまえ、自治体経営にヒントとなるよう専門家による地域経営セミナーを開講しています。

今年度は、「超高齢化社会を迎えた地方行政—官民連携で住民を支える」をテーマに、横須賀市福祉部福祉専門官の北見万幸氏に基調講演をいただきます。さらに、総合討論を通じて、地方公務員のあるべき姿を考えます。

### 《プログラム》

○基調講演 「周没期 — 個人の備えと、行政の終活支援」

横須賀市民生局福祉部 福祉専門官 北見 万幸 氏

○ワークショップ・総合討論

コメンテーター：高崎経済大学 地域政策学部教授 八木橋 慶一

### 《基調講演概要》

2000年ごろから、多くの自治体で引き取り手のない遺骨が急増してきた。その多くは、身元も分かり親族もいる、ごく普通の住民のものだ。家族・親族はそれほどまでに冷たくなったのか。

2015年に予防策として始めた、わが国初の行政版：終活支援事業。その事業を通じて見えた、引き取り手のない遺骨が鳴らす警鐘と驚きの事実。事態回避のために、今、行政が打つべき手は何か。

### 《講師プロフィール》 北見 万幸（きたみ かずゆき）

横須賀市民生局福祉部 福祉専門官。元・生活福祉課自立支援担当課長

終活内容を市に登録する「終活情報伝達事業」とその基となった「エンディングプラン・サポート事業」を発案。



主催：高崎経済大学地域科学研究所

後援：高崎市

◎大学へのアクセス

《電車・バスをご利用の場合》

東京駅から北陸・上越新幹線で約1時間 高崎駅下車  
高崎駅西口からバスで約20分 「経済大学前」下車

★群馬バス（2番乗り場）

本郷経由室田/沖経由箕郷/榛名湖行き

★市内循環バス「ぐるりん」（4番乗り場）

系統番号3（経大先回り）

《車をご利用の場合》

関越自動車道高崎インターチェンジより  
県道27号（高崎駒形線）を高崎・安中方面へ  
国道17号に入り、「上並榎町」交差点を左折し直進  
※車でお越しの方は、大学の駐車場をご利用ください。

◎お申込み・お問合せ

お申込み締切 令和3年11月8日（月）

お申込みは、Google フォーム（QRコード参照）からお申し込みいただくか、受講申込書に必要事項を記入し、FAX または Eメールで地域科学研究所までお送りください。

高崎経済大学地域科学研究所（事務局：研究グループ研究支援チーム）

〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町 1300

TEL 027-344-6267 FAX 027-343-7103 E-mail: chiikikagaku@tcue.ac.jp

<受講申込書>

申込フォーム

FAX : 027-343-7103

E-mail : chiikikagaku@tcue.ac.jp



第5回（令和3年度）地域経営セミナー受講申込書

高崎経済大学地域科学研究所 宛

申込日 令和3年 月 日

ふりがな					年齢（任意）
氏名					歳
自治体名			所属部署 ・役職		
所在地	〒				
電話番号	FAX 番号		E-mail		
受講形態 いずれかに <input checked="" type="radio"/>	対面		オンライン配信		検討中

※ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、「地域経営セミナー」の運営及び大学から受講者の方へのお知らせに限り、利用いたします

申込締切：令和3年11月8日（月）